
平成27年 壱 岐 市 議 会 定 例 会 11 月 会 議 会 議 録 (第 1 日)

議事日程 (第 1 号)

平成27年11月27日 午後 1 時30分開議

日程第 1	会議録署名議員の指名	5 番 小金丸益明 6 番 町田 正一
日程第 2	審議期間の決定	1 日間 決定
日程第 3	諸般の報告	議長 報告
日程第 4	議案第75号 平成 2 7 年度壱岐市一般会計補正予算 (第 7 号)	財政課長説明、質疑、討論なし、委員会付託省略、可決

本日の会議に付した事件

(議事日程第 1 号に同じ)

出席議員 (16名)

1 番 赤木 貴尚君	2 番 土谷 勇二君
3 番 呼子 好君	4 番 音嶋 正吾君
5 番 小金丸益明君	6 番 町田 正一君
7 番 今西 菊乃君	8 番 市山 和幸君
9 番 田原 輝男君	10番 豊坂 敏文君
11番 中田 恭一君	12番 久間 進君
13番 市山 繁君	14番 牧永 護君
15番 深見 義輝君	16番 鶴瀬 和博君

欠席議員 (なし)

欠 員 (なし)

事務局出席職員職氏名

事務局長	川原 裕喜君	事務局次長	吉井 弘二君
事務局書記	若宮 廣祐君		

説明のため出席した者の職氏名

市長	白川 博一君	副市長	中原 康壽君
副市長	笹原 直記君	教育長	久保田良和君
総務部長	眞鍋 陽晃君	企画振興部長	左野 健治君
市民部長	堀江 敬治君	保健環境部長	土谷 勝君
建設部長	原田憲一郎君	農林水産部長	大久保敏範君
教育次長	山口 信幸君	消防本部消防長	安永 雅博君
総務課長	久間 博喜君	財政課長	西原 辰也君
会計管理者	平田恵利子君		

午後 1 時 30 分開議

○議長（鶴瀬 和博君） 皆さん、こんにちは。

会議に入る前にあらかじめ御報告いたします。竜崎新聞社ほか 4 名の方から報道取材のため、撮影機材等の使用の申し出があり、許可をいたしておりますので、御了承願います。

ただいまの出席議員は 16 名であり、定足数に達しております。

ただいまから、平成 27 年竜崎市議会定例会 11 月会議を開きます。

これより本日の会議を開きます。

日程第 1. 会議録署名議員の指名

○議長（鶴瀬 和博君） 日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

11 月会議の会議録署名議員は、会議規則第 88 条の規定により、5 番、小金丸益明議員、6 番、町田正一議員を指名いたします。

日程第 2. 審議期間の決定

○議長（鶴瀬 和博君） 日程第 2、審議期間の決定を議題とします。

お諮りします。11 月会議の審議期間は、本日 1 日としたいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（鶴瀬 和博君） 異議なしと認めます。よって、11 月会議の審議期間は本日 1 日と決定いたしました。

日程第 3. 諸般の報告

○議長（鵜瀬 和博君） 日程第3、諸般の報告を行います。

諸般の報告を申し上げます。

平成27年壱岐市議会定例会11月会議に提出され、受理した議案は1件であります。

次に、監査委員より例月出納検査の報告書が提出されており、その写しをお手元に配付をしておりますので、御高覧をお願いします。

次に、系統議長会であります。

去る11月10日、東京都において開催された第34回離島振興市町村議会議長全国大会に出席しました。会議では、大会宣言に続き、14項目にわたる要望事項が提案され、審議・決定後、離島航路・航空路支援法（仮称）及び国境離島の保全・維持に関する特別措置法（仮称）の早期制定を求める特別決議がなされ、それぞれ実行運動を行うことが決定されました。

翌11日には、長崎県離島振興市町村議会議長会と長崎県町村議会議長会、合同による地元選出国會議員に対する要望行動がなされ、全体で29項目、うち壱岐市からも知事への要望と同様の3項目について、要望を行ったところであります。

次に、11月19日、県庁において、長崎県町村議会議長会及び長崎県離島振興市町村議会議長会、合同で、中村知事に対し、全体で32項目、うち壱岐市からも離島航路の運賃低廉化施策と漁業燃油価格高騰対策、クロマグロの産卵期における漁獲制限について直接要望を行ったところであります。

以上のとおり、系統議長会に関する報告を終わりますが、詳しい資料につきましては事務局に保管をしておりますので、必要な方は御高覧をお願いします。

そのほか、11月24日、県庁において、白川市長とともに中村知事に対し、壱岐市単独での要望として、子ども・子育て支援について、日本遺産認定を活用した事業の推進についてなど、全体で9項目の要望を行ったところであります。

今定例会11月会議において、議案等説明のため、白川市長を初め教育委員会教育長に説明員として出席を要請しておりますので、御了承を願います。

以上で、私からの報告を終わります。

ここで、白川市長より発言の申し出がっておりますので、これを許します。白川市長。

〔市長（白川 博一君） 登壇〕

○市長（白川 博一君） 本日、ここに平成27年壱岐市議会11月会議に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

けさの壱岐市の最低気温は4℃だったということが報道されました。本格的な冬を迎えております。皆様には、体調管理に十分御留意なさいますようお願いを申し上げます。

さて、本11月会議に提出しております平成27年度壱岐市一般会計補正予算（第7号）につ

いては、国の地方版総合戦略において地方創生先行型の上乗せ交付分として今回採択された各事業を計上いたしております。あわせて、特別交付税の地域経済循環創造事業の採択を受けた勝本町漁協観光遊覧船建造に伴う関係予算を計上いたしております。詳細については、担当部長、課長から説明をさせますので、御審議賜り、御理解賜りますようお願いを申し上げます。

今後も、地方創生に加え、希望を生み出す強い経済、夢をつむぐ子育て支援、安心につながる社会保障の高三本の矢の実現を目的とする一億総活躍社会に向けた政策等、国の政策に積極的に対応し、壱岐市の振興発展につなげてまいりますので、議員皆様、市民皆様の御理解、御協力をお願いいたしまして、開会の御挨拶といたします。どうぞよろしくお願いたします。

〔市長（白川 博一君） 降壇〕

日程第4. 議案第75号

○議長（鶴瀬 和博君） 日程第4、議案第75号平成27年度壱岐市一般会計補正予算（第7号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。白川市長。

〔市長（白川 博一君） 登壇〕

○市長（白川 博一君） 本日上程の議案説明につきましては、担当部長、課長に説明をさせますので、よろしくお願いたします。

〔市長（白川 博一君） 降壇〕

○議長（鶴瀬 和博君） 西原財政課長。

〔財政課長（西原 辰也君） 登壇〕

○財政課長（西原 辰也君） 議案第75号平成27年度壱岐市一般会計補正予算（第7号）について御説明申し上げます。

平成27年度壱岐市の一般会計補正予算（第7号）は次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。第1条、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ8,504万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ223億9,358万9,000円とします。第2項は、記載のとおりでございます。

本日の提出でございます。

2ページ、3ページには、第1表歳入歳出予算補正の款項の区分の補正額等について、記載のとおりでございます。

それでは、事項別明細書により主な内容分について御説明いたします。

8、9ページをお開き願います。

歳入について御説明いたします。

10款1項1目特別交付税は、勝本町漁協観光遊覧船建造に伴い、地域経済循環創造事業の採択を受けておりますが、今回の事業の財政措置としては、市の補助金分に対し7割の2,100万円が特別交付税に措置されることとなっており、その分を含めまして今回不足する財源3,014万円を追加いたしております。

次に、14款2項1目総務費国庫補助金、地域住民生活等緊急支援交付金地方創生先行型の上乗せ交付分として、5事業に対し総額5,490万円を追加いたしております。

次に、歳出について説明をいたします。

別紙資料の平成27年度11月補正予算案概要で説明をいたします。別紙資料の2、3ページをお開き願います。

まず、2款1項14目地域住民生活等緊急支援交付金事業のWEBアプリ開発技能者育成教育事業3,540万円の補助金は、地方創生先行型の先駆的事业分タイプIの人材育成移住分野で採択を受けたもので、壱岐市に定住をしてWEBアプリ開発技能を担えるように技能者を育成し雇用の場を創出するため、在宅での勤務を含めた多様な就業形態を準備し、会社設立や個人企業につなげて、地域での新たな雇用や所得の向上、UIターン者の呼び込みに寄与するものであります。今回、壱岐市ケーブルテレビの指定管理者である関西ブロードバンドと壱岐ビジョンが教育やアプリ開発の受け皿会社となり、市内の受講者に対する教育を行い、4名の開発者育成を目指すもので、教材の作成や教員、受講生の募集から、島内でアプリ開発や運用を行うものであります。

次に、運航情報リアルタイム発信事業950万円の補助金は、先駆的事业分タイプIのまちづくり分野で採択を受けたもので、重要交通インフラである九州郵船の運航情報について、ケーブルテレビ及びスマートフォンやホームページなど、市民や観光客が触ることのできるさまざまなメディアを活用してリアルタイムで情報を発信するものであります。壱岐市ケーブルテレビの文字情報、テロップにより、在宅中に壱岐市ケーブルテレビで運航情報を確認できるようにしたり、ホームページやスマートフォンアプリとして閲覧または通知ができるようにするため、壱岐市ケーブルテレビの指定管理者である関西ブロードバンドと壱岐ビジョンが行う運航情報連携システムの構築に対し補助をするものであります。

次に、ふるさと特産品広告事業206万円の委託料は、地方創生先行型上乗せ交付分のタイプIIで採択を受けたもので、近年急増しているふるさと納税制度を福岡を初めとした都市圏を中心としてより一層PRすることにより、本市特産品の壱岐牛などの販売促進、消費拡大となり、さらには市の財源確保を図ることとします。

次に、壱岐焼酎魅力発信事業508万円の委託料は、地方創生先行型上乗せ交付分のタイプIIで採択を受けたもので、壱岐焼酎の知名度向上及び販路拡大並びに消費拡大を図るため、壱岐市

外でテレビなどメディアを活用し、壱岐焼酎の魅力を発信するPR事業を実施するものであります。

次に、壱岐産品活用商品開発事業300万円の補助金は、地方創生先行型上乘せ交付分のタイプⅡで採択を受けたもので、一般財団法人壱岐市観光連盟に配属をされた地域おこし協力隊が携わる壱岐産の農林水産物を活用した商品開発や売れるためのパッケージデザインをさらに磨き上げることなどについて、壱岐市観光連盟に対する助成を行うことで、当該開発商品等の効果的なPRや販路開拓を図るものでございます。

次に、5款3項2目水産業振興費、地域経済循環創造事業補助金3,000万円の追加補正は、勝本町漁協が67人乗り、19トンの観光遊覧船を建造することに伴い、事業費6,100万円に対し、地域の金融機関の融資3,000万円を受け、市の補助金3,000万円を補助するもので、市の補助金分に対し特別交付税で7割の2,100万円が措置されることとなっております。

以上で、平成27年度壱岐市一般会計補正予算（第7号）について説明を終わります。御審議のほど、よろしく願いをいたします。

〔財政課長（西原 辰也君） 降壇〕

○議長（鵜瀬 和博君） これから質疑を行います。質疑ありませんか。1番、赤木貴尚議員。

○議員（1番 赤木 貴尚君） まず、WEBアプリ開発技術者育成教育事業について質問したいと思っております。

まず、今回4人の方を対象にということで、住宅での勤務を含めということなんですが、まずその方たちの住宅というのはどのように対応してもらうのか。その人たちみずから住宅を探してもらうのか、それとも壱岐市のほうでこういうところがありますよというふうにとっかお勧めな場所を紹介するのか、まずそこら辺をちょっとお聞きしたいと思っております。

○議長（鵜瀬 和博君） 企画振興部長。

○企画振興部長（左野 健治君） 赤木議員の御質問にお答えさせていただきます。

WEBアプリ事業につきまして、開発技能者の育成事業につきまして、4名のアプリ開発技能者の住宅という（発言する者あり）募集をかけまして、壱岐の方を募集をかけると。そして、そういった部分に教育をしていくということでございます。技能者の育成をしていくと。御理解願います。

○議長（鵜瀬 和博君） 1番、赤木議員。

○議員（1番 赤木 貴尚君） 対象者が市内在住者及びUIターン者ということで、私のほうとしては、今の捉え方では、壱岐市内在住者よりもUIターンの方に来ていただいて4名の人口がふえるイメージでいましたが、これは主に壱岐市在住の方に4名お願いしたいというところが本心というところで受けとめてよろしいのでしょうか。

○議長（鵜瀬 和博君） 左野企画振興部長。

○企画振興部長（左野 健治君） 特に壱岐の方とかいうことでなくて、雇用の確保、ですから I ターンの方でもそういったWEB開発で壱岐に在住していただくと、そういう形の方は結構だというふうに思っております。

○議長（鵜瀬 和博君） 1 番、赤木議員。

○議員（1 番 赤木 貴尚君） I ターン、U ターンの方たちが住宅がなかった場合はどのように考えられているのかというのだけお聞かせください。

○議長（鵜瀬 和博君） 左野企画振興部長。

○企画振興部長（左野 健治君） 当然、そういった住宅が持つておられない方につきましては、逆に住宅の相談をしたり受けることは可能かと思えます。それについては、特に今のところ支援という制度は持つておりませんが、御相談に応じてそういった適切な住宅を提供したり、民間の住宅を御相談したりということを考えております。

○議長（鵜瀬 和博君） 赤木議員、4 回目になりますけども、特別に許します。

○議員（1 番 赤木 貴尚君） 濟いません。ぜひ、U ターン、I ターンの方たちが壱岐のために来ていただきたいと思っておりますし、またそのような呼びかけをしていただきたいと思っておりますが、今のお話でいうと、住宅等をどこかお勧めしたいというところで、壱岐市のホームページに空き家情報が5件しかないし、空き地情報も5件ほどしかない。今、住宅バンクを呼びかけてもまだ空き地、空き家が少ない状態なので、ぜひそういう方たちにきちんとした住宅が提供できるように、今後これ以外にもそういうああいったような方たちにきちんとした住宅が提供できるようなことまでを細部にわたって細かく対応できるようにしていただきたいと思っておりますので、ぜひこの事業がそういう意味でも成功していただきたいなと思っております。

以上です。

○議長（鵜瀬 和博君） 左野企画振興部長。

○企画振興部長（左野 健治君） 住宅の提供につきましても、積極的に取り組んでいきたいというように思います。よろしく願いいたします。

○議長（鵜瀬 和博君） ほかに質疑ありませんか。10番、豊坂敏文議員。

○議員（10番 豊坂 敏文君） 14目の地域住民生活等緊急支援交付事業は、これについては事業年度が何年継続するのか、単年度の事業か、その点についてお聞かせを願います。

○議長（鵜瀬 和博君） 左野企画振興部長。

○企画振興部長（左野 健治君） 先行型につきましては、今年度単年度事業でございます。タイプⅠ、タイプⅡにつきましても同じでございます。

○議長（鵜瀬 和博君） よろしいですか、豊坂議員。

○議員（10番 豊坂 敏文君） いいです。

○議長（鵜瀬 和博君） ほかがございませんでしょうか。12番、久間議員。

○議員（12番 久間 進君） 水産業費の振興費の観光船についてですけども、ここに67人の19トンとは書いてあるんですけども、漁船だったらある程度想像ができるんですけど、船の長さ、メーター数はどのくらいの規模なのか、わかっていたら。

○議長（鵜瀬 和博君） 大久保農林水産部長。

○農林水産部長（大久保敏範君） ただいまの御質問にお答えいたします。

今度建造される船についてでございますけども、約、全長が15メートルで、幅が4.4メートルで、喫水、深さ1.38メートルで、定員が船員が2名、乗客が65名、合わせて67名。それから、総トン数は19トンでございます。馬力数なんですけど575馬力、運航速度が20ノットを計画されております。

以上です。

○議長（鵜瀬 和博君） ほか。1番、赤木議員。

○議員（1番 赤木 貴尚君） ちょっと今の関連して質問させていただきたいと思っております。

ハード面は船ができるということで理解はしましたが、ソフト面において、これ、遊覧船を動かすときにルートとか、あとはそこに乗って説明してくれる添乗員さんみたいなの部分に関しては、ちょっと水産課ではないかもしれませんが、そこら辺を、船ができましたと、しかしどこを走るのか、あとは定員に対してどのような説明をしていくとか、観光ルートの開発とか、そういうのはどのように考えられているのか、お聞かせ願いたいと思っております。

○議長（鵜瀬 和博君） 大久保農林水産部長。

○農林水産部長（大久保敏範君） 観光船の運航航路ですが、今現在3ルート程度で運航されておりました。それを基本に、これから遊覧ツアー等もメニューを拡大していこうということを考えてあります。

それから、それにあわせて水産加工体験等も組み合わせてやっていこうというふうな計画でございます。

○議長（鵜瀬 和博君） ほか質疑ございせんか。1番、赤木議員。

○議員（1番 赤木 貴尚君） 濟いません、まず別件ですけど、運航情報リアルタイム発信事業についてですが、その中に、市民や観光客が触れることのできるさまざまなメディアを活用していることですが、ちょっとさまざまなメディアというのは一体どのようなメディアを指しているのか、お聞かせ願いたいと思います。

○議長（鵜瀬 和博君） 左野企画振興部長。

○企画振興部長（左野 健治君） 御質問のさまざまなメディアといいますと、ネット、スマート

フォン等のことをございます。

○議長（鶴瀬 和博君） よろしいですか。赤木議員。

○議員（1番 赤木 貴尚君） さまざまなメディアですので、インターネットとスマートフォン、スマートフォンっていうのは、その物自体のことを指してあると思いますが、インターネットとスマートフォンを活用して、上にスマホやホームページ等っていうことが書いてありますので、さまざまなメディアというのは、例えばメディアですので、テレビとかインターネット、でもインターネットの中においても例えばツイッターとかフェイスブックとかそういうのがありますが、そこら辺は具体的には決まっていないうことなんでしょうか。

○議長（鶴瀬 和博君） 左野企画振興部長。

○企画振興部長（左野 健治君） 回答不足しておりました。ケーブルテレビ、基本的に壱岐ビジョンのほうに願うするようにしておりますので、ケーブルテレビでテロップとかそういった形で情報提供したいというふうに思っております、まず。

以上でございます。

○議長（鶴瀬 和博君） 赤木議員。

○議員（1番 赤木 貴尚君） ケーブルテレビは非常にいいなと思いますが、福岡にいる方が情報を得ようと思うと、壱岐のケーブルテレビは見れませんので、その方たちはケーブルテレビを見るわけにはいかないので、その情報を知るためにはどうすべきかというところがあると思われますし、今の答弁聞いてあつてうんと思われる方も多いと思うんですが、ちょっとさまざまなメディアというのを大まかに書き過ぎて、それはケーブルテレビであるということに関しては、どう考えても島外の人は見れないし、その方たちがどのようにしてリアルタイムで情報を見ることができるかというのがすごく大切なことだと思います。

常々、フェイスブック等、ツイッターというのは無料でできますので、そういうところまでを今回関西ブロードバンドさんをお願いするのであれば、ツイッター、フェイスブックとか、あと、ありとあらゆる、それこそさまざまなメディアを、お金のかからない部分もありますので、そこら辺まで関西ブロードバンドにきちんとやってくれという指導をしていただきたいなと思っております。

○議長（鶴瀬 和博君） 左野企画振興部長。

○企画振興部長（左野 健治君） 申しわけございません。十分な説明ができなくて申しわけございませんが、基本的には、九州郵船からオープンデータという形を提供していただくと。これにつきましては一つの規制があり、一つのルールがございます。そういった中で、ケーブルテレビのテロップ放送、スマホ、そういった部分をまず提供して、特に観光客の方、福岡で寄港地が変更であるとかいう部分についてかなり御迷惑かけてる部分でございます。そういった部分につま

しても、今、欠航情報が1時間ぐらい前に確認をされて、市のほうの防災のほうに連絡入るとい
うような形で、そして防災無線で周知をするという形になっております。そういった基本的など
ころをまずホームページ、先ほども言いましたテレビ等にまず取り組んでいって、今後、言われ
ますツイッターもろもろについても対応できる方向で持っていきたいというふうに考えておりま
すので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

○議長（鵜瀬 和博君） ほか質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（鵜瀬 和博君） 質疑がありませんので、これで質疑を終わります。

お諮りします。議案第75号については、会議規則第37条第2項の規定により委員会付託を
省略したいと思ひます。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（鵜瀬 和博君） 異議なしと認めます。よって、議案第75号については委員会付託を省
略することに決定いたしました。

これから討論を行います。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（鵜瀬 和博君） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから議案第75号を採決します。この採決は起立によって行ひます。本案は原案のとおり
決定することに賛成の方は起立願ひます。

〔賛成者起立〕

○議長（鵜瀬 和博君） 起立多数です。よって、議案第75号平成27年度壱岐市一般会計補正
予算（第7号）は原案のとおり可決されました。

以上で、予定された議事は終了しましたが、この際お諮りします。11月会議において議決さ
れました案件について、その条項、字句、数字、その他整理を要するものにつきましては、会議
規則第43条の規定により、その整理を議長に一任されたいと思ひますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（鵜瀬 和博君） 異議なしと認めます。よって、そのように取り計らうことに決定しました。

○議長（鵜瀬 和博君） 以上で、本日の日程は終了いたしました。

これをもちまして、平成27年壱岐市議会定例会11月会議を終了いたします。

本日はこれで散会いたします。お疲れさまでした。

午後1時58分散会

地方自治法第123条第2項の規定により、署名する。

平成 年 月 日

議 長 鵜瀬 和博

署名議員 小金丸益明

署名議員 町田 正一